

**港湾の中長期政策、須崎港の港湾計画等の審議**  
～「交通政策審議会 第70回港湾分科会」の開催～

3月13日に、「交通政策審議会 第70回港湾分科会」を開催し、港湾の中長期政策、須崎港等の港湾計画及び大阪湾圏域広域処理場整備基本計画について審議します。

当分科会において、港湾の中長期政策については、中間とりまとめに係るパブリックコメントの結果や懇談会での議論等を踏まえ、最終とりまとめ案を提示し、審議を行います。また、港湾計画については、須崎港における物流機能の強化や、鹿児島港における旅客船受入機能の強化等について、大阪湾圏域広域処理場整備基本計画については、基本計画の変更（廃棄物ごとの受入量変更等）について審議を行います。

## 記

日時：平成30年 3月13日（火）13：30～15：30  
場所：国土交通省（中央合同庁舎第3号館）11階 特別会議室  
主な議事：○港湾計画について（審議）

- ・須崎港（改訂）（港湾管理者：高知県）
- ・福山港（一部変更）（港湾管理者：広島県）
- ・松山港（一部変更）（港湾管理者：愛媛県）
- ・鹿児島港（一部変更）（港湾管理者：鹿児島県）

※港湾計画とは、港湾法に基づき、各港の港湾管理者が、10～15年後を目標年次として定める計画です。港湾管理者が計画を変更するにあたっては、国土交通大臣の定める基本方針や国土交通省令で定める基準に適合しているか等について、交通政策審議会の意見も聴きながら判断することになります。このため、当分科会で下記の港湾計画の変更について審議を行います。

※「改訂」とは、当該港湾計画の変更の度合いが著しいものを指し、「一部変更」とは、度合いが著しくないものを指す。

- 大阪湾圏域広域処理場整備基本計画について（審議）
- 国際バルク戦略港湾政策の取組（報告）
- 港湾の施設の技術上の基準の改訂（報告）
- 海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律案について（報告）
- 今後の港湾における中長期政策について（審議）

その他：

- 当分科会は公開します。傍聴を希望される方は、別紙「傍聴登録書」に必要事項をご記入の上、3月12日（月）17時までに、FAXにてお申し込み下さい。
- カメラ撮りは会議の冒頭（議事に入るまで）のみ可能です。
- 配付資料、議事概要については、国土交通省のホームページにて公開します。

問合せ先：  
港湾局計画課 嶋崎、山井  
TEL：03-5253-8111（内線 46332、46363）、03-5253-8669（直通）  
FAX：03-5253-1650

平成30年3月9日現在

## 交通政策審議会港湾分科会委員

敬称略、五十音順

- 赤井 伸郎 大阪大学大学院国際公共政策研究科 教授
- 家田 仁 政策研究大学院大学 教授
- 磯田 裕治 (一社)日本船主協会 常勤副会長
- 一柳 尚成 トヨタ自動車(株) 物流管理部長
- 井出 多加子 成蹊大学経済学部 教授
- 上村 多恵子 (一社)京都経済同友会 常任幹事
- 河野 真理子 早稲田大学法学学術院 教授
- 木場 弘子 キャスター・千葉大学 客員教授
- 久保 昌三 (一社)日本港運協会 会長
- ◎ 小林 潔司 京都大学経営管理大学院 経営研究センター長・教授
- 篠原 文也 政治解説者・ジャーナリスト
- 篠原 正人 福知山公立大学教授
- 竹林 幹雄 神戸大学大学院海事科学研究科 教授
- 竹谷 隆 (一社)日本経済団体連合会 運輸委員会物流部会委員
- 野原 佐和子 (株)イプシ・マーケティング研究所 代表取締役社長
- ◎ 分科会長
- 分科会長代理